

発行者

NPO法人どんまい

〒791-0113

松山市白水台1丁目6-4

090-4788-9801

《第2号》

設立1周年

記念

2006年秋号

どんまい便り

どんまいは設立1周年を迎えました。

昨年10月6日の設立総会后、1月23日付にて法人登記を終え、3月1日よりグループホーム、4月1日より作業所の運営をスタートしましたが、早、1周年を迎えることとなりました。その間も皆様のあたたかいご理解と支援をありがとうございます。

10月1日より、自立支援法の完全施行となりました作業所は、“地域活動支援センター”と名称が変わり、グループホームは、“共同生活援助事業”（グループホーム）と、“共同生活介護事業”（ケアホーム）という2段階に分かれました。利用者は全員認定調査の結果をコンピューターで点数化し、認定審査会で認定結果を出す方式で、1～6の障害程度区分がつけられ、程度によって利用できるサービス、量が決まるという介護保険と同様な仕組みです。グループホームは1以下の方、ケアホームは2以上の方が対称になります。その仕組みは記事で紹介し、ぜひ目を通してみてください。

どんまいは、来年度にかけて、ケアホームの増設を計画し、準備を進めております。

今後ともよろしく申し上げます。

理事長 谷本圭吾

“障害者グループホームとケアホーム”

グループホーム（共同生活援助事業）	ケアホーム（共同生活介護事業）
原則、日中に就労又は、就労支援施設、地域活動支援センター通所などのサービスを利用している障害者に対し、地域生活の営む住居において、日常生活上の相談、介護等のサービスを提供する。	
障害程度区分1又は、非該当の方で市町村が必要と認めた方が対象	障害程度区分2～6の方が対象
ある程度の自活能力があるものが、相談等を受けて共同生活を行う。 家事支援を行ったり、不安なことに対して、世話人が相談等に乗ることで、落ち着いた地域生活を送ることができる。	家事等の日常生活上の支援に併せて、入浴、排泄、食事の介護等を世話人、生活支援員に援助されながら共同生活を行う場。 グループホームに比べて、生活支援員が入ることで、共同生活上の援助に加えて、更に個々に対して濃厚な介護を行うことができる。食事ができにくい、身体の清潔を保ちづらいなどの生活のしづらさに対して、一緒に経験をすることにより、障害者が地域でごく当たり前に生活できるような支援ができる。
グループホームといっても一般的に知られている認知症老人対象の介護保険グループホームとは全く違います。またひとつの施設の中で、入所者の障害程度区分によって事務手続きがグループホームの扱いにあたり、ケアホームの扱いになったりするので、グループホームとケアホームが別々にあるわけではありません。	

2006年(平成18年)10月17日 火曜日

支援の輪 広げていこう

精神障害者地域生活連絡協

松山の6法人が設立へ

松山市内で精神障害者の地域生活を支援する社会福祉法人や特定非営利活動法人(NPO法人)

松山市内で精神障害者の地域生活を支援する社会福祉法人や特定非営利活動法人(NPO法人)が目的。年二回程度開催し、地域生活支援の推進▽市に対する政策の提言・要望▽関係機関・団体

など六法人が十九日、市の協力体制の整備などを精神障害者地域生活支援を協議する。法人連絡協議会(丸田一郎代表幹事、六人)を設立する。

市内には現在、精神障害のある人が約八千人いるといわれる。一方、精神障害者の生活支援を行っているのは、六法人運営の作業所七カ所とグループホーム六カ所だけ。来秋には、同市畑等四丁目に障害者多機能型施設「きらりの森」が開設される予定だが、支援体制はまだ十分でない。

同協議会は、関係者がまとまって声を大にし、支援を効果的に進めるのが目的。年二回程度開催し、地域生活支援の推進▽市に対する政策の提言・要望▽関係機関・団体

あまりにも遅れている松山の精神保健福祉の施策について市に要望をあげ、協議をしながら、改善をはかるため、松山市の精神障害者の生活支援をする6法人で協議会を立ち上げました。

活動第一弾として11月15日に下記の内容を松山市に要望しました。

今後も地道な活動で成果を挙げていきたいと考えています。

松 山 市 長 殿

松山市精神障害者地域生活支援に関する法人連絡協議会

社会福祉法人 きらりの森 NPO 法人 ほっとねっと

NPO 法人 どんまい NPO 法人 びあ

NPO 法人 SORA 医療法人 清和会

松山市障害者団体連絡協議会

要 望 書

平素は精神障害者福祉施策の推進にご尽力いただきまして深く感謝申し上げます。

さて、ご案内のとおり昨年10月に成立した障害者自立支援法は、様々な矛盾を抱えながら今年10月に完全施行されました。

本法では障害者施策を3障害一元化することにより障害による制度格差を解消し、市町村を実施主体にすることで地域格差の是正を謳っており、漸くという感はありますが一定限評価できるものとして受け止めております。

しかしながら、利用者負担によるサービス利用の抑制や事業報酬単価のあり方、地域によってはハードルの高い移行要件など切実な問題が噴出しており、障害者、家族、関係者は将来に大きな不安を抱えております。

当協議会員はそれぞれの団体で障害者の社会的復権を目指し長年、地道な活動を積み上げてまいりました。中でも精神障害者の福祉施策は大きく遅れており、加えて偏見や無理解による差別は多くの当事者や家族を未だ苦しめていることを考えますと施策の充実喫緊の課題と考えます。

松山市におかれましては障害者施策の推進にご尽力いただいているところではありますが、先に述べました3障害一元化された今も精神障害者福祉施策は保健所の管轄として扱われており、障害格差の解消を謳う今法に照らしても納得いくものではありません。他の市町と同様、精神障害者に関する窓口を障害福祉課とし、遅れている精神障害者福祉についての格段の充実にご尽力いただきたく、下記の事項を要望いたします。

記

- 一、 「精神障害者の福祉」の窓口は障害福祉課としてください。3障害統一での対応をお願いします。
- 一、 他障害に比べ遅れている精神障害者福祉施策の充実にあ早急に取り組んでください。

以上

松山市精神障害者地域生活支援に関する法人連絡協議会

社会福祉法人 きらりの森 NPO法人ほっとねっと
NPO法人 どんまい NPO法人 ぴあ
NPO法人 SORA 医療法人 清和会

平成18年11月1日

『松山市精神障害者地域生活支援に関する法人連絡協議会』

設立のご挨拶

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

貴所におかれましては日頃より、精神障害者福祉の向上にご尽力しておられますこと心より敬意を申し上げます。

さて、この度、松山市における精神障害者の地域生活支援を総合的かつ効果的に推進するため、市内の精神障害者の地域生活支援を目的として活動している6法人において標記協議会を設立することとなりましたのでご挨拶申し上げます。

ご承知の通り10月1日、障害者自立支援法が完全施行されました。多くの矛盾・問題を抱えたまま施行されたとはいえ、支援する機関には精神障害者の福祉施策を後退させることなく、停滞させることなく支援を継続していく責務があると考えます。

そこで、当協議会では障害者のニーズに沿った政策の提言や要望を行うとともに、施策の効果的な推進のため各関係機関・団体等の協力体制の整備などを行い、「松山市に住んでよかった」といえる精神障害者の地域生活支援をより一層推進していこうと考えております。

皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

加盟各団体運営事業について

- | | |
|------------|---|
| (社) きらりの森 | 来年秋に畑寺にて就労移行支援・就労継続・生活訓練の各事業所の設置及び相談支援事業所開設予定 |
| (N) ほっとねっと | 地域活動支援センターすけっと工房
小規模作業所ひだまり
共同生活援助・共同生活介護事業・ねっとハウス・くろーばー
(旧グループホームゆーほーむ・あいほーむ・大・ぬくもり)
障害者ヘルパーステーションほっとパートナー |
| (N) どんまい | 地域活動支援センターどんまいクラブ
共同生活援助・共同生活介護事業・どんまいハウス・こもれび |
| (N) ぴあ | 地域活動支援センタールーテルセンタームゲン? |
| (N) SORA | 地域活動支援センター明星共同作業所
地域活動支援センターしののめハウス
地域活動支援センターきらりのウッディ |
| (医) 清和会 | 共同生活援助・共同生活介護事業・はまぼうふう |

バザー、イベントに参加して

9/2 南風会「夏を惜しむ会」ポップコーン屋、
《砥部町社会福祉法人南風会主催》

9/3 「NPOまつり」ぶっかけうどん屋
《まつやま NPO サポートセンター主催》



どんまいクラブのみんなの・声・声・声

Sさんのつぶやき、本音

9月2日南風会のバザーに行きました。自分はバザーは初めてなので少し不安がありました。正直言って嫌だったです。自分は接客をして、思ったよりも人が多かったのでびっくりしました。けっこうPOPコーンの方が売れたのは、自分は声を出して売るのは恥ずかしかったんですけど、他の人が声を出して積極的に売っていたからと思います。自分は人が多いと大きな声を出すのも恥ずかしいです。その自分に腹が立ちます。

自分は10年前に接客業はやったことはあるんですけど、今になって恥ずかしがっている自分。これが反省点です。でも意外と勉強になった部分もあります。だから次のバザーは、声を出せるようにしようと思っています。そのためには、人になれることが一番かなと思っています。次のバザーは、これからのためにも恥ずかしがらない自分を見せたいです。



そうめん無料の食べ放題が大人気

怒ったけど、大変だったけど、よかった NPOまつり、ぶっかけうどんの店大盛況！！

NPOバザーの先日に行われた練習の時のことです。自分自身ぶっかけうどんという品自体、どのようなものか分からないまま、スタッフの指示なしにその練習が行われたので、パニック状態におちいりました。練習後のAスタッフの態度に私自身、憤りを感じてしまいました。本来、職員という立場からして、私たち利用者側に対して、ある程度今日なにをやるのかということを一通り把握しておいてその指示のもとに、私たち利用者が動くのが筋ではないかと思います。しかし、職員の方は指示も出さず利用者と同じことをして、利用者一人一人に責任をかけるのではない。練習後Bスタッフと一緒にあって、覚えましたが尋ねられたことに対して、指導力のなさを棚にあげて私たちに「覚えましたが」ということ自体に対して私は、つい感情的になってしまいました。まあ、そんなこんなで、NPOバザーの日を迎えました。私の担当は、うどんの盛り付けでした。最初のうちは、私に出来るのかなと、ちょっと不安な気持ちもありました。そして、開店の時刻を迎えました。最初のうちはお客さんの入りもまばらでしたが、昼食時を迎えると、厨房はパニック状態、お客さんの長蛇の列……。私自身正直きつい仕事でした。でも、盛り付けの方はなんとかこなせて、私自身に自信ができました。売り上げの方も結構な額になったようで、工賃も多くなり、みんなが協力して、しんどい思いをして得た売り上げだけに喜びもひとしおでした。私自身とてもよい経験になりました。こういう場を与えてくれた方々に感謝します。ありがとうございました。



ポップコーン完売だ〜カンパ〜イ！！

最後までできなくて残念でしたが・・・。

バザーに出席するのは、二度目です。この日の（バザーでのうどん屋）は、すごく楽しみにしていました。長年勤めていたうどん屋を辞めてから三年たって、参加するバザーの店がうどん屋さんだったからです。でも、当日が近づくにつれて、自身の体が不調になってしまい、あいにく当日は、体調不良のまま出掛けました。自分の足と体が、思うように動かず普段ならバイクで出勤するのですがこの日だけは心の中で休みたい位でしたが、なんとかお昼まで頑張りました。でも残念ながら体がもたないと思い、先に帰らせてもらいました。なんとか家に帰りましたが、もう三年前の体ではないなと感じました。どんまいクラブに通うようになり僕の中ではすごくプ

ラスになったとおもいます。皆に出会えた事で少しずつ楽しい会話も出来る様になったきがします。皆に迷惑をかけることがあります但しこれからもよろしくおねがいします。



注文殺到で大忙し



厨房のみんなもよく働きました

ぶっかけうどんの店 100 食完売！！大変でした。

9月3日にまつやま NPO サポートセンターで NPO 祭りに参加しましたが、初めて食品を作って販売することになったので、いつものバザーよりもお客さんの対応が忙しくなって、大変になるだろうと考えていましたが、予想以上にお客さんに来てもらって昼食時には、列が出来るほど、混雑して注文があわないことや数が合わないことが起こり、厨房やカウンターに次々に仕事が入って物凄く大変でした。でも食品が完売したので、達成感を感じました。

ただ反省する点も多く、次回のバザーでまた販売しますが、今回の経験を活かして頑張りたいと思います。この作業所に入って1年半近くたちますが、人の気持ちを考えたりすることも、だいぶできるようになったと思います。あと積極性もでてきたし、集中力もついてきたと思います。今後もまだ未定ですが、しばらくはここで作業させてもらって、いずれは社会復帰できるように頑張りたいと思います。



100食あっという間に完売、バンザ〜イ！！

南風会夏を惜しむ会に参加して

どんまいクラブでは初めて食べ物でバザーに参加してみたことを書きます。POP コーンという商品に多少不安を覚えながらも、やるならば 100 食売り切ってやりたいと思いました。その分相当なプレッシャーを感じてしまいました。今思えば職員と自分だけでやろうと考えていたのだと思います。他の仲間も心の中では頼りにならないと思っていたのです。

バザー開始前に大勢の前でアピールした時は緊張よりもどんまいを知って欲しいという気持ちがありました。バザーでは予想通り、出だしは最悪で子供たちが POP コーンなど買うはずないと思い、がっかりしてましたが、両隣の人たちが盛り上げてくれて大声張り上げて客寄せしました。バザーの時印象に残ったのは、2~4 歳ぐらいの女の子が買ってくれたときです。私が「買ってくれてアリガトウ」と言うと私の目を見て「ウン」とうなずいてくれたのです。その瞬間、無常の喜びを感じたと共に商品に対して責任を持ちたいと思いました。私は病気になる前、まともに、

職にはついていませんでした。何かやり遂げたときの嬉しさは感じたことはありません。

どんまいの前に通っていた「にかい」でも、こういう喜びを味わったことはありません。どんまいクラブで初めて生まれた感情でした。後半、積極的に子供に話しかける M さんの姿が印象的でした。その積極性のおかげで POP コーンがたくさん売れました。私は大声を張り上げていたのに POP コーンはひとつも売れていなかったです。頭の固い私にはない部分です。

どんまいには色々な人が居ます。思っても見ない人に影響を受けることがあるのです。今度バザーに参加する時は、下準備から職員まかせじゃなく、自分らで決めてやっていきたいです。

その記事を読んで理事長にあてたスタッフのメール

Y さんの文章の中で、「バザー開始前に大勢の前でアピールした時は、緊張よりも、どんまいを知ってほしいという気持ちがありました。」この文章で思わず目じりが熱くなると同時に色々考えさせられました。あの時の Y さんの発言には、すごいなあ。とそんな感じで受け取っていました。こんな想いがあるなんて、失敗しないで当たり前だなど。また、自分はどんまいを知ってほしいなんて一度でも思ったことがあったらどうか、一度もない。なのに、Y さんは緊張すると言葉が出なくなってしまう状況で伝えたい、知ってほしいという想いが強く伝えた。悪条件を乗り越えて伝えた。

こんなことは自分にできるとは思えない。ましてや逆境の中できるなんて。利用者の人と対等になりたくて、でもなれないと知った時、すごく落ち込みました。でも、慣れるはずないと思いました。自分は利用者さんと同じ舞台にたっていない、Y さんのような熱い思いはなかったです。B さんに言われた「この仕事に命かけられますか？」の意味が少しわかりました。B さんは真剣にやっているのに、職員がそんな思いも気持ちもないのでは、怒られるのは当たり前ですね。自分はこれでも仕事に真剣に向かい合ってるつもりです、でも利用者さんとは真剣に向かい合っていないと言う事もわかりました。もっとこの仕事にぶつかっていきたいです。ぶつかれるようになりたいです。この仕事のこと自身、半年も勤めてまだ良く分かってない自分ですが、いつか仕事のこと、利用者個人のことでも理解できるように頑張ります。今は口だけで行動と伴ってないですが、いつかできるようにします。

PS こんな思っていることを文章にできるということも、よく考えたらすごいことですよ？自分の周りに、就職してこんなことをしている友人はいないと思います。こういうことに気付いた時嬉しいです。いまさら言うのも恥ずかしいですが、感謝しています。ありがとうございます。



@法人活動報告 H18年6~10月度

6/23, 26, 29, 30

愛媛医療専門学校 実習生受け入れ（どんまいクラブ、どんまいハウス）

6/27 法人経理、労務、ホームページ業務委託打合せ

6/27 愛媛県 自立支援法説明会

7/4 作業所、グループホーム見学（ホームページ業務委託のため）

7/7 松山東社会保険事務所基礎算定届（社会保険、年金法人届出）

8/1 愛媛県 自立支援法説明会

8/2 共同生活援助、共同生活介護事業 指定障害者支援施設申請（愛媛県）

8/3 法人経理、労務、業務委託打合せ

8/5 どんまい夕涼み会（於 奥道後山頂ビアレストラン）

8/17 作業所どんまいクラブー松山市監査

8/23 どんまい法人運営会議、作業所運営会議

- 9/1 松山市障害福祉計画について調整会議
- 9/2 砥部町、社福法人南風会主催 夏を惜しむ会にポップコーンの店出店
- 9/3 まつやまNPOまつり 展示物出店 ぶっかけうどんの店出店
- 9/7 第1回松山市障害福祉計画について調整会議
- 9/13 地域活動支援センターについて説明会
- 9/14 第2回松山市障害福祉計画について調整会議
- 9/22 第3回松山市障害福祉計画について調整会議
- 9/26 松山市 自立支援法説明会
- 10/6 松山市 社会復帰推進連絡会
- 10/8 社会福祉法人きらりの森設立イベント『夢の種まき 2006』フライドポテトの店出店
- 10/12 松山市精神障害者の生活支援する法人連絡協議会準備会
- 10/19 松山市精神障害者の生活支援する法人連絡協議会

スタッフ紹介



田坂ツヤ子
どんまいハウス

どんまいハウス・こもれびで6月から週2回食事作りを中心に勤務させていただいております田坂です。障害者に対して理解しているつもりになっていきましたが、見ると聞くとでは大違い！今は、メンバーさんやスタッフの方々と関わる中で一緒に笑える時間が共有できることと、家庭的な味を食してもらう為にも旬の食材で四季折々を味わって頂けるよう私なりに努めたいと思っております。何も

知識や経験のない未熟者ですが、どうぞよろしくお願い致します。



プロの味にみんないつも満足



武崎美弥子
経理担当

この「業界（精神医療関係）」(?)に足を踏み入れて、もう27年になります。その間に知ったのは、この国がいかに弱者（障害者、老人、子供、病人 etc.）に冷たいかということでした。さらに追い打ちをかける障害者自立支援法の施行。腹立たしいことばかりです。

そんな中で「どんまい」の運営に参加させてもらうことになりました。主に経理を担当します。（まだ、ケイリの‘ケ’ぐらいしか分かっていませんが、..）

私自身は、自分からいろいろと発信していくのが苦手ですが、利用する側の立場に立った事業を行なうために、少しでもお役に立てれば、と思っています。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

祝HP開設—ぜひぜひ見てください！！

法人設立1周年を記念してどんまいのHPを開設しました。最初はたどたどしいHPではありますが、いつでものぞきたいようなHPにしていけたらいいなと思っています。早速、お気に入りに入れてください。どうぞよろしく！！

<http://npo-donmai.web.infoseek.co.jp>

精神障害者の生活支援をすすめる特定非営利活動法人

NPO法人 どんまい

NPO法人どんまいHPへようこそ！！

どんまいの活動報告、どんまいクラブの商品紹介や、[SAKOくんのきょうの晩めし](#)（ケアホームブログ）
[未だ不完全燃焼](#)（理事長K5君のブログ）など、盛りだくさん！！ちょっとのぞいていってくださいな。



どんまいの社員、関係者全員集合！！（夕涼み会にて）